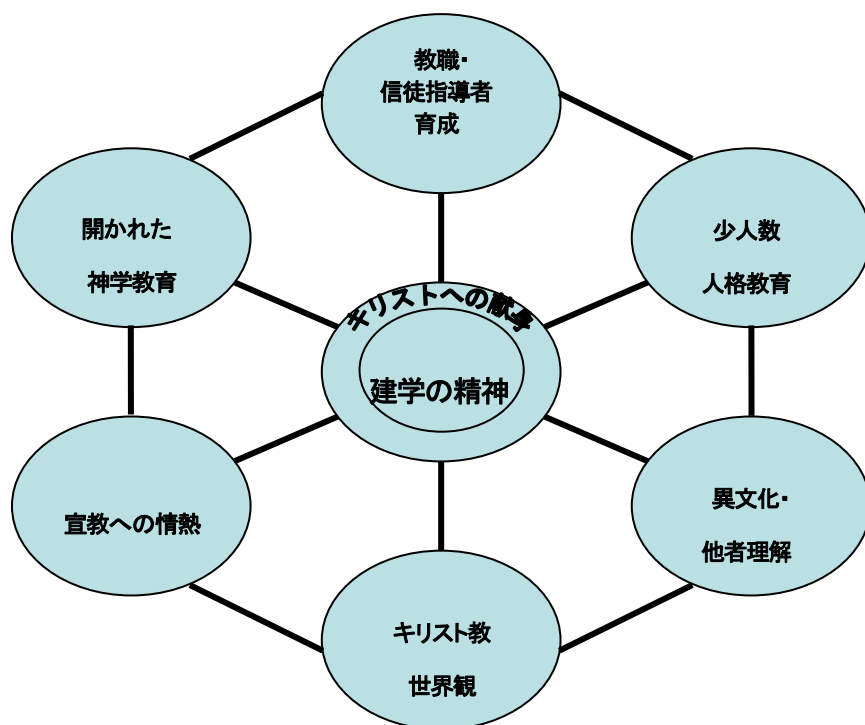


<東京基督教大学の建学の精神>

「プロテスタント福音主義信仰に立ち、教派を超えて21世紀の教会と社会に奉仕する世界宣教の働き人を育成するために、実践的な神学教育を施す。」

<東京基督教大学の理念とミッション>



① 「キリストへの献身」

神が与えておられる個々の学生の能力と賜物を引き出し、「キリストに仕える」という志を確固とし、全人格的陶冶を通して奉仕の態度を身につける。個々の学生が生きる意味と使命を見出し、具体的な奉仕につくために支援する。

② 「キリスト教世界観」

キリスト教世界観に基づく教養教育を重視する。また、すべての学究をキリストの主権のもとで精査し、批評的な視点を身につけ、神学をはじめすべての学究分野を通して真理を探究し、神を崇める。

③ 「宣教への情熱」

「キリストがすべて」をモットーに、学生、教職員、理事・監事・評議員すべてが福音的キリスト者で構成され、「世界的な視野をもった宣教の奉仕者」を育成して、「世界を千葉から」福音で満たすビジョンを実現する。

④ 「異文化・他者理解」

文化、国籍、性、年齢などの違いがもたらす「隔ての壁」を打ち壊すキリストの福音(神学)を 味わい、和解と一致を体験するために、外国語習得に力を注ぎ、多様な国際

交流プログラムを実施して、異文化・他者理解を深める。

⑤ 「教職・信徒指導者育成」

キリスト教世界観にもとづく教養と倫理観、隣人愛、社会に対する幅広い使命・貢献意識を備えた教会と社会のリーダーの育成に努める。特に、21世紀の世界が必要とする宣教、教育、福祉の専門的職業人教育を推進することに徹する。

⑥ 「少人数人格教育」

学生と教職員の人格的交流を豊かにする「少人数教育」と「キリスト者の自由をもって共に生きる」ことを体得する「寮教育」を行う。チャレンジおよびチャリティ精神をもって行動し、キリストの愛と義を常に判断の基準とできる福音的キリスト者の育成に努める。

⑦ 「開かれた神学教育」

教会の宣教と奉仕に寄与する教育、研究、情報、アイディアなどの提供を通じて世界大に広がる教会とそれを取り巻く社会に貢献する。また、地域社会に開かれた大学となり、地域文化に貢献する。